



右舷小島にて
艦影捕捉

ガッガッ

ガッガ

ガッガ

ガッガ

ガッガ



ゴウゴン

急ぎ識別
してください

艦長
分かりました

ゴウゴン



ガッガ

横須賀女子
海洋学校
陽炎型
研修航洋艦

キヤッ

はれかぜです

キヤッ
キヤッ

キヤッ



みんな休み無しで
ずっと働いて
くれてたんだもん

さくらんぼ

たまには
休養も大切だよ



いいんですか?
艦長...

なにが?



こんな
のんびりしてて



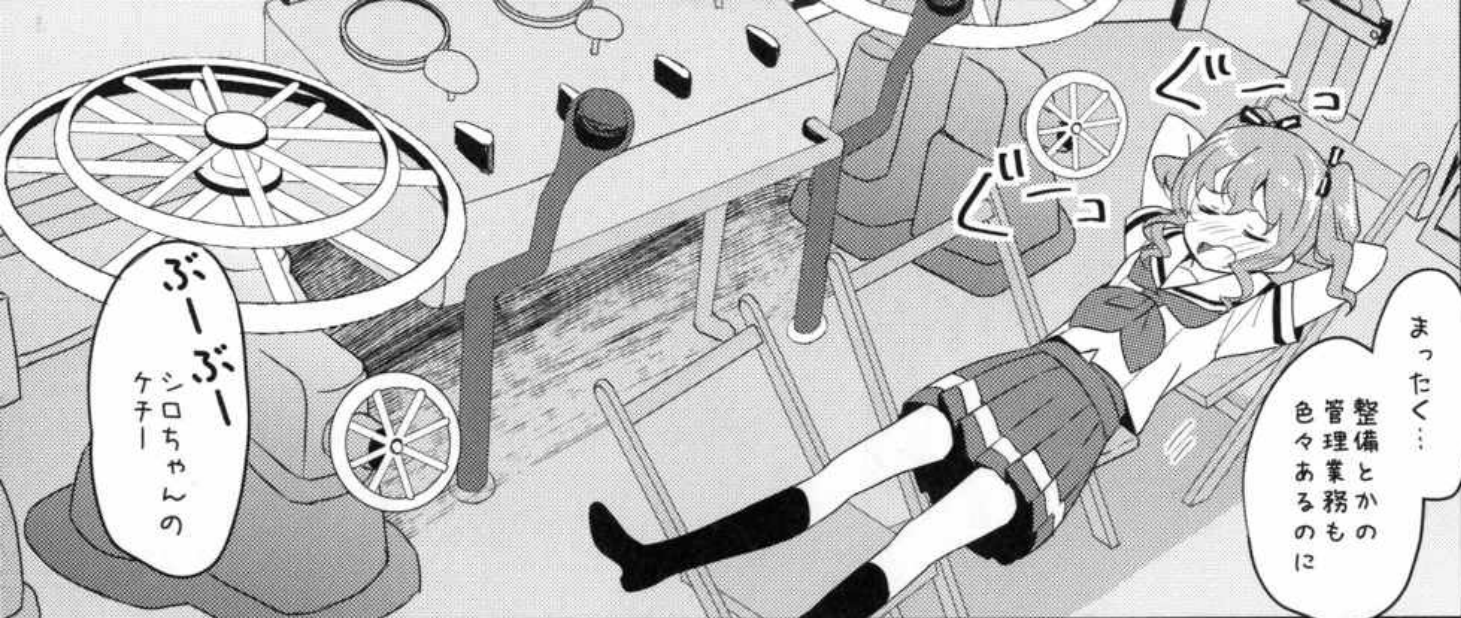
けれど艦から
離れてまで

大丈夫
大丈夫



艦長まで
行かないで
ください!!

私も行っちゃ
おうかな
副長後は任せます!



お菓子
作ってきたよ

なにこれ
おい

パパロアス

人の話を
聞けっ!

すぴー
やして寝るな!!

副長ツツコミの
マシンガンみたい

カッ

大丈夫か
この
艦橋は...

ちょっと
艦内を見てくる

はあ

だけど
なんでだろう

居心地の良さを
感じている自
分がいる
疲れるけど...

カッ

カッ

フッ

あー
遊びに
行くんだー

撃つ時は
言っておろ

うるせいつ

不思議な船だ



確かあの
ウイルスに
海水が効く
話だったな

コレも
予防策で
あるのか



お
出てきた
出てきた
副長もこっちに
来ないかー？
キモチイイぞ



疲れる事も
多いけど...



抜けている様で
ツボをキツチリ
抑えている

ニム

ニコ

あれでブリッジから
離れなければ
良い艦長なんだけどな



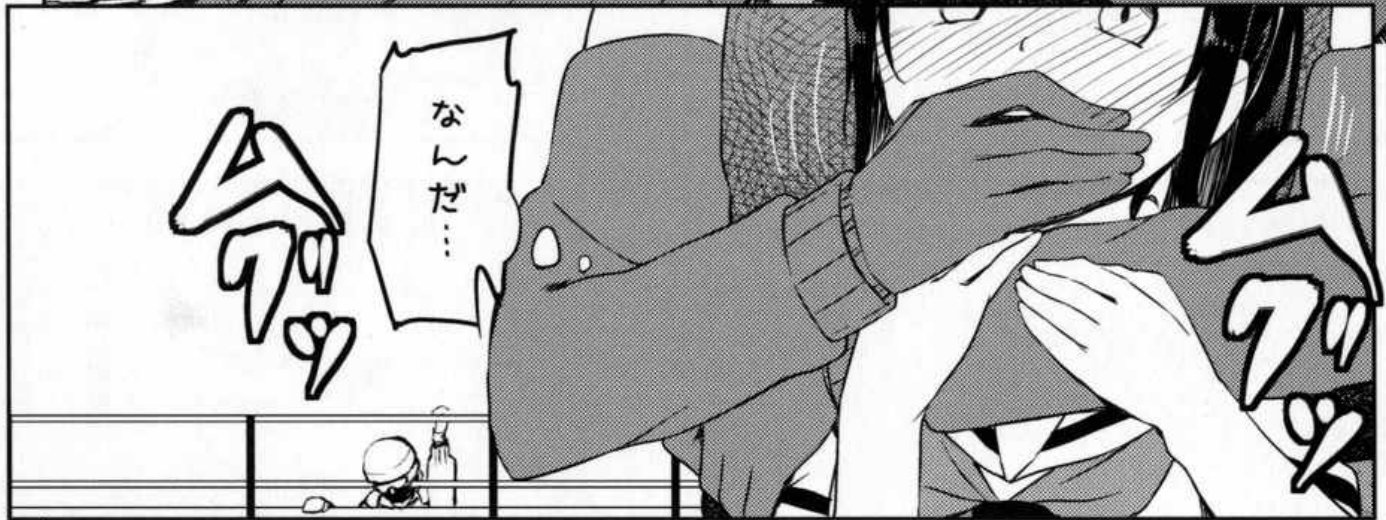
後で海水風呂に
入っておくよ

いいから早よお
降りてきーやー!

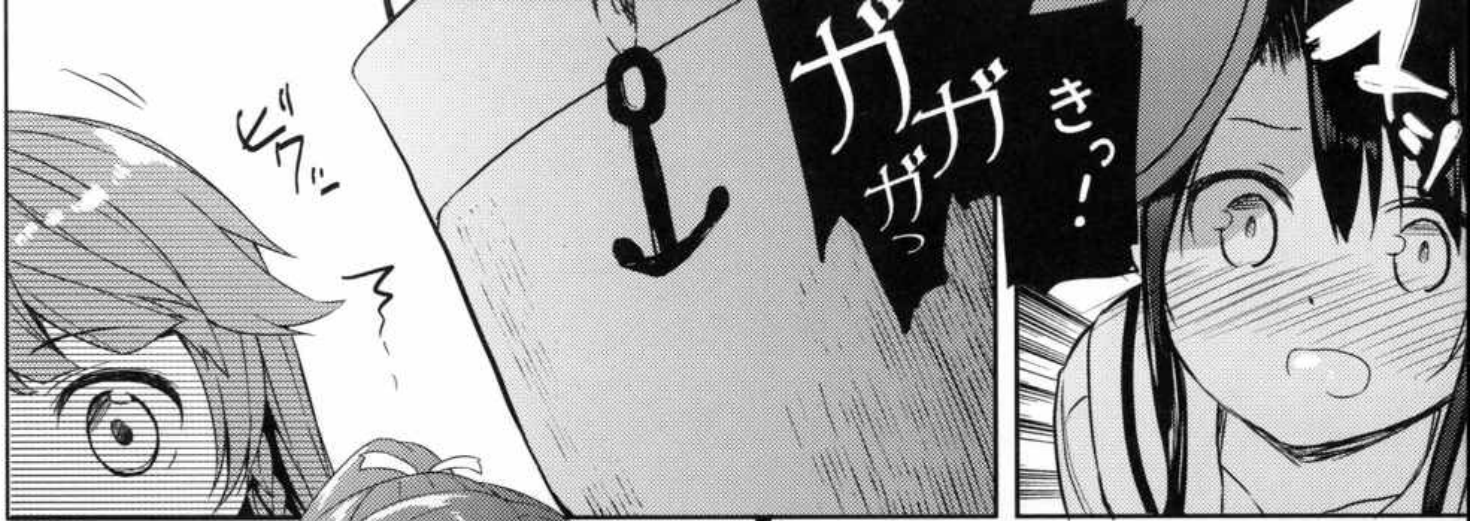


ワシの杯で酒が
飲めんかった？
言うんか？

ア







ガガガ

ガガガ

きつ...



仲良いよねえ



?

艦橋の皆さま

かみ合っていない様で
かみ合ってるもんねえー

きつと
ふざけてるんだよ

カキチャ!



シロちゃん...

見せしめだ
覚えておけ

すぐたつ
号令をかける

ブルク...



はれかぜ搭乗員
反抗により一名負傷

我々に被害無し
当作战進行に異常無し



マロンちゃん
よろしく



皆：今はこの人達の
言うことを聞いて...

大丈夫...



：違うぞ
あれは!!

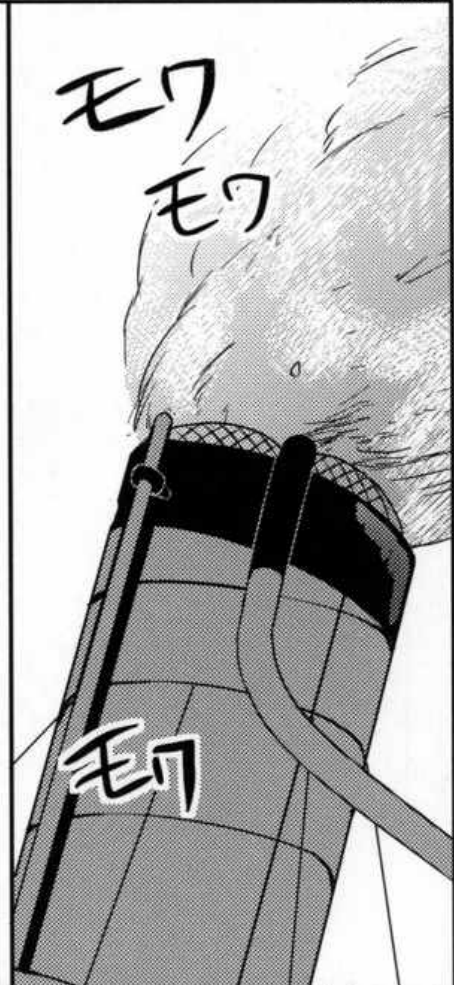
また艦長と副長が
じゃれあってるん
ですかね



あれー?
煙ってない?

機関長
頑張ってるね

ドゥドゥ



モワ
モワ
モワ



おーい

何をしておるんじやー
止まれ!

はあ
はあ

はあ
はあ
副長と
放送と
いいいい

あの艦で何か
起こっているんじや...



ダッ

だ間抜けっ共!!
おれはどうみても
進んでるんじやうう!



抜かった...

ドッ
ドッ

おいつ
何やってる
止まれ!!



キラッ

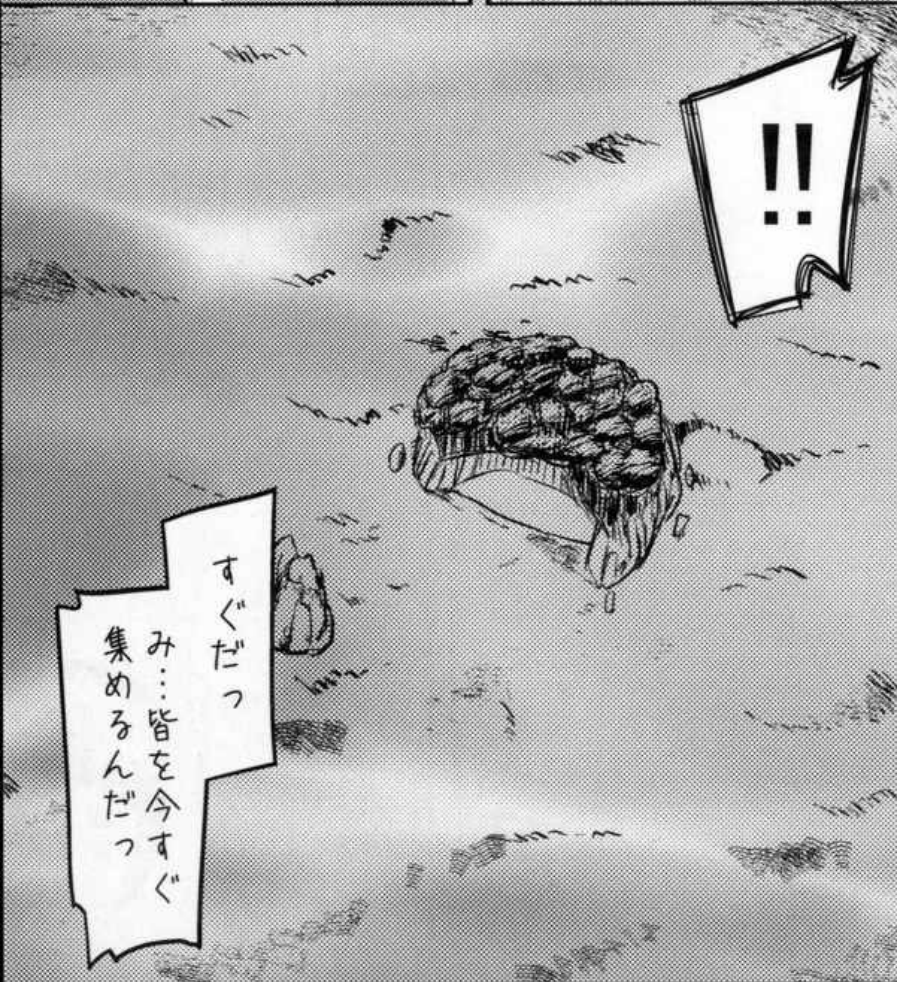
艦橋は...

!!



知らない人が
艦橋にいたぞ

待ってください



!!

すぐだっ
み…皆を今すぐ
集めるんだっ



ブルマーに連絡
した方がいい

連絡手段なんて
持つてきて
ないですよ

ヒキッ



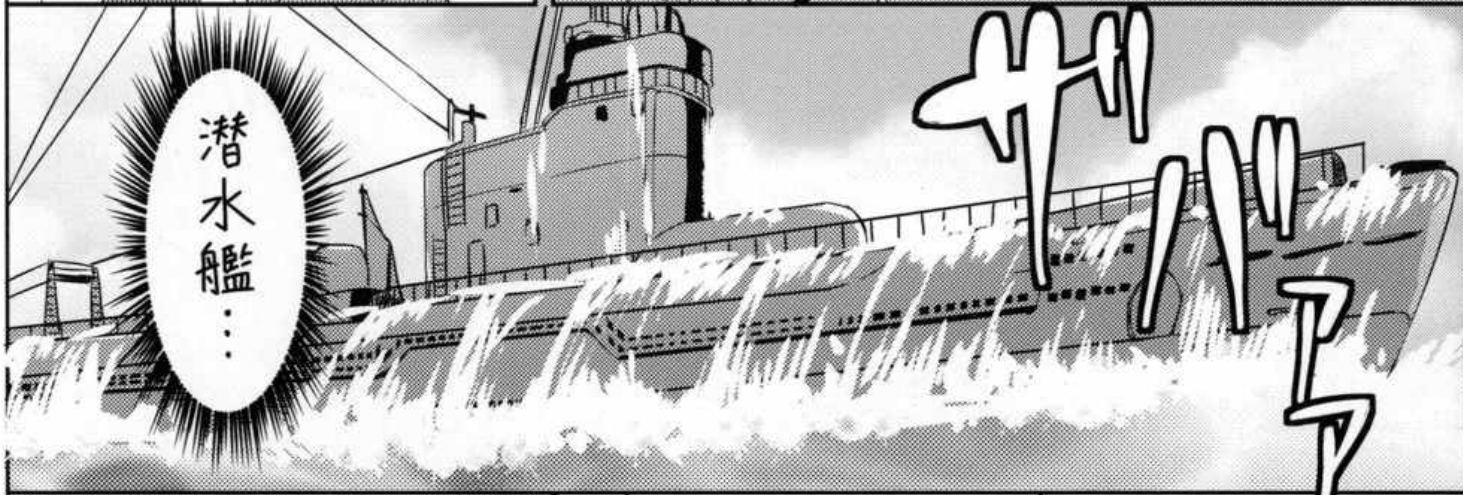
はい合流地点に到着しました

はれかぜ搭乗員6名を連れて帰艦します

あの目

やっぱりウイルスに感染しているんだ

艦長あれっ



潜水艦…

ザバァァ



ケガ人も救命装置に乗せて放棄する

待っててくださいいケガ人もいるんですが…

はれかぜを放棄する

渡れ



キラッ

お前達もああはなりたくないだろ

そのうち助けがくるだろう



みんな大丈夫だから言うとおりにしよう…

やだよお 怖いよお



私達の艦が…

ドッ
ドッ
ドッ



あ…

!!

艦長あれ

ビクッ
ビクッ



カッ
カッ

ほら
さっさと
中
に入れ

カッ



船が沈んでも
私達が無事なら
皆が助けに
きてくれるから

ザグーン

私達どう
なっちゃうの？

ザグーン



ひっ

ビクッ
ビクッ



潜水艦の中は
狭くて熱くて

ゴウッ
ゴウッ

臭くて

ゴウッ
ゴウッ

クワッ
クワッ

なにこの男の人達

キラッ

パロッ

パロッ

ゴクッ
ゴクッ

潜水艦の乗組員?

この人達も目がいってる

私が家族を守らなきゃ...

モタモタしないで早く来い

ア

ハッ
ハッ

邪魔してうまく進めない

艦長

はれかぜ制圧後撃沈したま戻りました

ほらお前等も艦長と大艦長に挨拶しないか

!!

ビク

ア



モカちゃん!?

ミケちゃん！
やっ与会えた

ずっと
待ってたんだよ

チユッ
チユッ
チユッ

トントン



ここに連れてくる
案を考えたのは
大艦長だ

はれかせを
見つけた時
最初は沈める
つもりだったの

でも
ミケちゃん
は家族だから...

ん
モカちゃん？

え

他の娘は
配給品として
各科で分配して
構わないわ

マキユ

マキユ

マキユ

マキユ

ガク

ガク

ガク

や...やだあ

何しやがんでい!

は...離して
くだな
こっ

ガク



お前等大艦長からの
お許しが出たぞっ

アアアア

一緒に幸せに
なろうね

ミケちゃん

モカちゃん

艦長っ



こんなの
酷いよ
目を覚まして
モカちゃん



こちら
大艦長に失礼だぞ

ミケちゃんは
まだ分かって
ないんだよ

うっ
やだ
あつ



でわ早速……



うっ
やだ
あつ
やめ
てっ

おお
太もも
じゃあ
スベスベ

ひ
やっ
気持ち
悪いよあつ!!



新しい家族に
失礼だよ

サスッ
サスッ

ドキ

ドキ

ドキ

はあ
はあ



新しい家族…!?

ミケちゃんの望む
もの全部手に
入れたんだから
それくらい
我慢しなさい

やだやだっ
やめてえ!

新しい方は
小さいのお

大艦長と
同じ歳とは
思えん
まさに小艦長だな

ガク
グ
グ



こんなの私っ
望んでないっ

今はわかんない
だろうけど
きっと
分かってくる

大丈夫私が
ミケちゃんを
幸せにして
あげるからね

ガク

ガクガク

発令室は
二人もいて
ええなあ

あ、あ、あ

艦長…

向こうばかり
見おって前は
俺等の相手しいや

ひっ

!!

こっちが
砲雷科と

航海科の
科長か

大丈夫っ
大丈夫だから!!

メイちゃん

こいつずっと
泣いておるのお

ひぐっ

リンちゃん

おっとお…



リンって
いうのか

生暖かい感覚と
この臭い...

潜水艦の
中ってのは
響くもんでは
ない

いつもは静かに
暮らしてるんだ

こんなメソメソ常に
音出してるタイプは
搭乗員にはいねえんだ

ひっ

こっちも
涙もろいのかな？

いやああつ

ズルッ

友達に確認して
もらおうか

汗と湿度のせいで
肌と肌が当たると
ベタベタくっついて...

気持ち悪いよお



女が増えて
ちよつとは
イイ匂いになると
思ったのによお

子猫ちゃんには

やだ
やめてっ

み…見ちゃ
だめえっ!!

チヨロロロロ

やだ
やだやだ

トイレの躰から
必要な様だなら

おは
二人とも
濡れ濡れ

友達と一緒にで
濡れやすい
体質か?

こんなんじゃ
非番も躰で忙しく
なりそうだわ

ごめん…
リンちゃん

おは
おは
おは



マロンの
友達に
なに
やがんで
いっ!!

離しやがれっ

ウッ!!

ウッ!!

おめえらお上の
艦だろぅが

こんな事して
ただで済むと
思ってたねえ
だろぅなっ!!

グッ!!

粹がいいな

うるせえこの
すっこんどっこんどっ!!

皆より一回
小さい身体で
噛み付いてくる度胸

嫌いじゃないが

新入りがそれじゃ
統率が乱れる

押さえつけろ

ガクッ!!

!!

わなっ

おいあれ
持ってこい

うっす

わなっ

わなっ

なに
やがんで
いっ!!

ハサミ……っ

非常時に多少の
暴力は仕方ない

ほれどうした?

変な冗談は…

…怖之…

江戸っ子なのに
可愛い下着
履いてるじゃ
ねえーか

ほれほれ

バカつ変態つ
すこじげにこつ!!

グイッ

フィル
フィル
フィル

どこまで反抗
出来るか
楽しみだな

219

今すぐ止めねえつと
酷い目に
あわしてやるんではない!!

ニヤニヤ

酷い目には
どっちかは
まだ立場が
分かってない
様だな

お前を
見せしめに
してお友達に
血を少し
みせてやるんだ

ズッ

フィル
フィル

お前みたくな
なりたくない奴は
言うことを聞く筈だ

くっ

フィル
フィル



キミ達も分かってるよな?

や...やだあ



さあ何処まで入るかな

刃の部分が中に...

動くと切れちまうぞお

君はこれからこのハサミと長い付き合いになるぞ

機関長...



初めての相手がハサミだなんて可愛そうにつ



あっちゃんの為にも... 私が頑張らないと

素直に言う事を聞いていれば大丈夫

確かお前達の配給先も刃物が沢山あったなあ





ほら
どうすれば
いいか
分かるよな？

凄い臭い…

でも
あつち
の
為なら

もわ
もわ

もわ



汚い…
嫌いよお

へろっ

ふん

ふん

そうそう
舌を這わせて
しっかり味わえ

出航してから
一度も風呂に
入ってないのに
美味そうに
舐めるじゃねーか

お姉ちゃんだけに
頑張らせる
つもりか？



他の搭乗員達に
先を越されるのも
示しがつかねえし



そうそう
姉妹は仲良く
分けあわねえとな



先に済まし
ちまおうか
小艦長殿

どれもこれも
異臭がして...

スッ

大丈夫
大丈夫
女の子は皆
入れてもらえる
様に出てくるから



あ、あ、あ、
どうも!!

ほら奥に
当たってるの
分かりますか?
小艦長殿



数時間前までは
はれかぜで楽しく
笑いあってたのに

やめろ
やめろ

ほら
入っていくぞ



ズブズブ

あの小島で
休憩しよう
なんて

私が発案
しなければ

アキ
アキ

初体験が人間で
よかったな
あれ見ろよ

!!

じゃあ中で
広げちゃうよ

グキグキ

ああ

ああ!!

横にも
広げてみようか

や...やめ
これ...きま
壊れちま
あ!!

やだ
あ

あ
あ

こんな事
ならな
かなあ
った

うは
マロンちゃん
嵌るわ

キョ
キョ

広がるのも
閉じるのも
ハサミの動きが
怖くって...

うわ
血まみれ

そりや中で
動かせば
どこか切れ
ちまうわなw

処女卒業
おめでと

酷いことするぞ

おは
おは
おは

友達と一緒に
卒業しちゃおうな

誰でもいい
みんなの被害が
少ないうちに

やだあ
無理いっつ

きんぐ

ほら挿入つたあつ!!





雑務も新入りの
仕事なんだ



これからも
こんな事が続くなら

お前等もいつまで
ヌルい舐めしてんだ
友達見たら
何したらいいか
わかるだろ



食事だけじゃなく
皆の下の世話も
これから頼むわ

やだあぁっ
こんな生活
嫌だよおっ!!

早く横れた方が
みんなの為になるんじや





どっちも嫌なのにな...

じやあ
夜はこっちで

こっちなら...
どんと
こいつてんでい

マロンはこっちが
好きなんでい...



屋はハサミで相手
してもらおうかな

また私の判断で
仲間を危険に
巻き込んだ
じゃった

女の子は
流血に強いし
大丈夫大丈夫

壊れない程度に
傷つけて

痛いのが
キモチイイって
思える様に
調教してやるよ

モゴッ!!
モゴッ!!

アッ!!

アッ!!



こんな選択...
しなければ



アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ



艦名は
アドミラル
シユペーです

ですが甲板に
はれかぜ搭乗員と
思われる数名が
みられます

大艦長：
4時の方向に
艦影補足

もし
次があるなら...

4th...



選択肢を

だって...
どうしたい?
小艦長

絶対間違えない



決まってるよ
大艦長

海の仲間
は家族だよ

OKUDUKE

誌名: ハイスクール・スレイブ
発行日: 2016.07/03
発行サークル: 要(かなめ)
サークル代表: 椎名悠輝
連絡先: yuuki_kaname@hotmail.com
<http://kannjinnkaname.web.fc2.com>
印刷会社: 関西美術印刷



あと裏付確認しようとする人にあられもない要を

ゲスト呼んで頂きありがとうございます。
ごさいます。
シロちゃんの姉上殿の仕事を見てもうこういうのも副長の仕事の一つに違いない。
すみちゃん
@こつなめや



2016 spring
KANAME PRESENS

